



2023.3 VOL.2

編集人/社会福祉法人ポポロの会
〒581-0856 大阪府八尾市水越2-81
理事長 樋渡 輝子
TEL 072-940-3321 FAX 072-940-3322
Mail office@popolo.or.jp
HP <https://popolo.or.jp/>

1984年8月20日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6の日)発行



近藤加代子さん

第2回あ〜と展覧会2022銅賞 受賞おめでとうございます!

せいかつしえんじぎょうぶ
【生活支援事業部】

せいかつかいごじぎょう さと かせ
生活介護事業 里の風

ちょうり 調理レクリエーション

てんき めぐ かいせい き
天気にも恵まれて快晴のスタートを切
りました。今日の調理レクはコロナの
えいきょう ひさ とりく
影響もあり久しぶりに取り組んだため、
メンバーさんも楽しみな様子でした。
てあら たの ようす や
手洗い、マスク、手袋をしてもらい焼きそ
ば、たこ焼き、生チョコ作りに分されました。
ほんかくてき とく おも そと
本格的に取り組もうとっていたので、外に
やたいよう てっばん じゅんび すうにん
屋台用の鉄板を準備すると、数人のメンバー
さんが「やってみたい！」と声を上げ、
せつきよくてき さんか
積極的に参加してくれました！



やさい や や まわ なま
カットした野菜を焼いたり、焼けつつあるたこ焼きを回したり、生チョコ
きんいつ ま こわ り とく こわ い
を均一に混ぜ小分けにしました。1人で取り組むのが怖いと言っていたメンバーさんは、ス
タッフと一緒焼きました。みんなで美味しくいただきました！

がつまめ 2月豆まき

せつぶん ひ じぜん さくせい おに めん
節分の日、事前に作成した鬼のお面を
つけて、メンバーさんがさいしょむ
向かった場所にはバンビの子供達のところ
ばしよ こどもたち ところ
。「いつおどろ
驚かしに行きますか？」とスタッフに何度
も聞き、待ち遠しい様子でした。後から、「バ
ンビの子供達は鬼がくると怖がって泣いて
いたよ」と教えてもらいました。次に、生活介護のメンバーさんを おどろ
驚かしに行きましたが、おどろ
驚くよりも新聞紙で作った豆を楽しそうに鬼へ投げつけていました。ころ
転ばないように見守りつつ、たの ぜんかい
楽しさ全快のメンバーさんを見て今年も開催して「良かったなあ
〜」と感じました。



ことし ふく みな もと おとず
今年もいろいろな福が皆さんの元に訪れますように！

ここがイイよね↑& ここがうーんだね↓グループホーム!!

よ
良い😊

こんご きたい
今後に期待😞

- ・お風呂がきれいで入りやすい。リフト付きのお風呂。浴室の暖房機能助かる!
- ・部屋が良い、快適。
- ・毎日が楽しい。
- ・ガイドさんと外出するのが楽しい。
- ・世話人さんの朝食手作りサンドイッチ、いつも美味しく作っていただいて。
- ・ごはんがおいしい。
- ・休みの日のボッチャ等の活動。
- ・たまにいつもの世話人とは違う職員が泊まりに来ることがある。
- ・みんなワイワイやっている。
- ・ちょっと歩いたら公園、遊歩道、ジェラート屋さん等がある。
- ・交通の便が良い。
- ・好きなテレビが見られる。
- ・自分でできないことを他の人がやってくれる=助け合い(例えば、落ちたものを拾ってくれる等)
- ・ホーム利用者間の情報交換、ネットワーク「どこどこであなたの好きなキャラクターグッズが売ってるよ!」等
- ・皆と喋れていい。
- ・定期健診に連れて行ってくれる。
- ・なんもない

- ・暴走族?がうるさい(車の騒音)
- ・トイレの壁が薄いから用を足すときに気にしてしまう。恥ずかしい。
- ・ごはんがからい、味が濃い時がある。
- ・炭水化物祭りの時がある。
- ・買い物が少し不便。立地的に微妙。
- ・ガイドさんの急なキャンセル。休みの日に丸一日ホームに居るのは息苦しい、なにをしたらいいかわからない。
- ・BSが繋がらない。
- ・利用者同士でもめることがある。賑やかすぎる時がある。他人にあーだこーだ言うて…ほっとけばいいのにとおもうことがある。
- ・世話人さんのペースがしんどい時ある、自分のペースでやらせてよ。
- ・世話人さんがバタバタしていて機嫌が悪そうに見える。ゆっくり話ができない。
- ・特になし

じっさい りよう
実際にグループホームを利用されている利用者さん達にインタビューしてみました。もちろんまだまだ言いたいことはたくさんあると思います。ざっくり分けると設備面、立地、食べ物のこと、他者との人間関係が挙がっ

ていますね。またインタビュー時に印象的であったのは、不満な点に対して<くない>という回答が案外多かった事です。言葉通りに取れば良い事ですが…忌憚のない意見が言い合える、風通しの良い場所でありたいものです。現場からは以上です!

しゅうろうしえんじぎょうぶ
【就労支援事業部】

しゅうろうけいぞくしえん がたじぎょう
就労継続支援B型事業 ラボーロ

ラボーロと言え…？と聞かれると「ケーキ屋さん」
と思ひ浮かべられる方も多いのではないのでしょうか？
作業内容は、よくこのポポロ通信でも掲載していると
おり、洋菓子の販売に付随する様々な店舗作業が主で
す。そこで今回はラボーロのもう一つのスペース

“八尾屋”をご紹介します！

ちゅうしよくちょうり や個別での取り組みに当たられているメン
バーさんが作業しているのが店舗の隣の3LDKの一室で
“八尾屋”と呼ばれています。

“八尾屋”の由来は…もともとはこの部屋の通りに面したオー
プンスペースで野菜を売っていたことから？八百屋→やおや
→ここは八尾市→“八尾”屋となったのでしょうか！！メンバー
さんや職員に名前を募集しみんなの投票で決まったそうで
す^^



ふたへや ある個室では3人のメンバーさんが個別プログラムに
取り組まれています。漢字の書き取りや字の練習、ドリルな
ど一人ひとりご自身で決めたプログラムに取り組まれていま
す。リビングダイニング、和室では昼食を食べたり、休憩
時間を過ごす場ともなっています。

きゅうけいじかん 休憩時にはテレビを見たり、横にな
って休むことができます。メンバーさ

んがそれぞれに過ごすのにも十分な広さがあるのでゆっくりとく
つろぐこともでき、快適に過ごすことができます。また月一回の
ラボーロ会議や、クリスマス忘年会、調理レクリエーションなども
八尾屋で行っています。特に最近ではコロナ禍となり課外活動は調理
レクリエーションが多くなっているので店舗とは別に“八尾屋”が
あることで活動の幅が広がっています！



ねん がつ かいしよ さくねん
2012年9月に開所したラボーロも昨年

しゅうねん むか
10周年を迎えました！！

きぎょうしゅどうがたほいくじぎょう
【企業主導型保育事業】

たくじしょ
託児所 バンビ

子どもたちの成長

バンビを利用している0~2歳児の成長記録をご紹介します。0歳児では、段々と運動機能が発達し、ハイハイやずりばいができるようになり行動範囲が広がりました。また、何にでも興味があるようで口に物を入れてみたり色々なところを触ってみたりします。「まんま」「ばあ」といった喃語が少しずつ出るようになり保育者と楽しくお話している様子が見られます。



1歳児では、足腰がしっかりとし段差を超えたり階段の上り下りができるようになりました。大人の言葉を理解し、声掛けをすると自ら身支度する姿が見られます。また、自我が芽生え自己主張をするようになり「イヤイヤ」と言うことが増えてきますが、子ども自身で気持ちの切り替えが少しずつできるようになってきました。

2歳児では、自分がしたいことやしてほしいことを言葉で伝えることができるようになりました。自己主張が強くなりおもちゃの取り合いで喧嘩になることがあります。が、「どうぞ」と譲り合っている姿も見られます。自ら身支度や身の回りのことを自分で行っています。出来たことを保育者に伝え達成感に満ち溢れた表情も見せてくれています。



今年度の思い出



いちご狩り



みずあそび
水遊び



まめまき



えんていあそび
園庭遊び



クリスマス会



おいもほり



寄付金控除をご希望の方へ

ポポロの会へご寄付いただくと、税制上の優遇措置が受けられます。

日頃から社会福祉法人ポポロの会の活動にご支援・ご協力賜り、誠にありがとうございます。

社会福祉法人ポポロの会では、当法人の活動（障がい者福祉、グループホーム、障がい児療育支援、企業内託児所等）に関心のある皆様（個人・法人・団体等）からの寄付金の受付を行っております。

ご支援いただいた寄付金は、当法人のご利用者・児の活動・生活環境の向上、各事業所設備の充実、補修、備品入替、障がい者・児通所サービス事業所やグループホームなどの開設資金等として、大切に使用させていただきます。（使用用途を指定することも可能です）

皆様からの温かいお気持ちを励みに、「どんなに障がいがお重くても、住み慣れた場所で生き生きと暮らせる地域づくり」に貢献できる法人を目指し、日々精進して参りたいと考えております。

多くの皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

◆ 寄付金控除（所得控除）

個人が特定寄付金を支出したとき、寄付金控除として所得金額から差し引かれます。

寄付金控除の算出式

$$\text{〔その年中に支出した特定寄付金の額の合計額※〕} - 2,000\text{円} = \text{寄付金控除額}$$

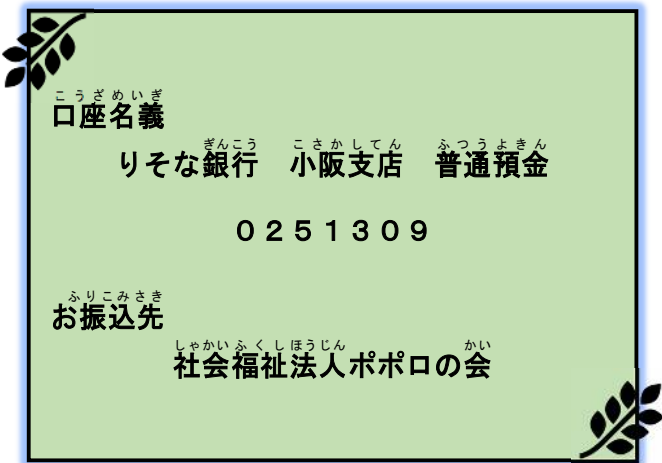
※注：特定寄付金の額の合計額は所得金額の40%相当額が限度です。

◆ お手続きについて

お振込み後、メールもしくは電話にて寄付お振込みの旨と、お名前、ご住所をご連絡ください。

寄付控除に必要な書類をお送りいたします。寄付先のご指定がある場合はその旨もお申し付けください。

お手数をおかけいたしますが、ご協力のほど、お願い申し上げます。



◆ ポポロの会とは

ポポロの会は、障がい者の「社会参加」と「働く場」を提供することを目的とし、1983年に活動を開始いたしました。2003年に法人格を取得し、現在は、八尾の水越を拠点に、芸術活動や農作業、菓子製造を中心とした自立支援、日中活動支援及び相談支援、生活介護、就労支援、グループホーム、発達障がい児支援の事業を実施しています。

「里の風」老朽化に伴う修繕費用やグループホーム環境整備資金が必要です！
皆さまのあたたかいご支援よろしくお願いいたします！

☆ 毎月たくさんの方々にご協力・ご支援いただき誠にありがとうございます。

「ポポロの会後援会会員」の皆様におかれましては、非常に多くの方から複数口の会費を拝受させていただいております。今後とも変わらぬご支援のほど、よろしくお願いいたします。また、別口でのご寄付、新規ご加入の方も随時お待ちしておりますので、何卒ご協力の程お願い申し上げます。

1、年会費

①個人会員 年会費 一口 2,500円 ②団体会員 年会費 一口 10,000円
※ 複数口の会費の場合は、何口(数)をお書き添えください。

2、♡ご寄付♡

①グループホーム寄付金 一口 2,000円 ※ 振込用紙に「グループホーム寄付」とご記入下さい。
②里の風修繕等寄付金 一口 5,000円 ※ 振込用紙に「里の風へ寄付」とご記入下さい

3、年会費、及び寄付金の振込方法

ゆうちょ銀行 口座番号 : 00900-0-309215 口座名義 : 社会福祉法人ポポロの会 後援会

※ 指定振込用紙にて、ゆうちょ銀行の通帳又はカードから振込を行っていただくと手数料が無料となります。現金でのお振込は手数料が110円かかりますのでご注意ください。

◆お問い合わせ先◆ 社会福祉法人ポポロの会 後援会 (法人事務局内) TEL:072-940-3321

◎ 寄付金控除をご希望の方へ ◎

寄付金控除を受けるには、社会福祉法人への寄付が必要となります。寄付金による税制上の優遇措置をご希望される方は、所定の手続きが必要となりますので、振込を行なう前に法人事務局までご連絡を御願いたします。 法人事務局直通 TEL 072-940-3321

じどうはったつしえんじぎょうぶ
【児童発達支援事業部】

発達障がい児支援センターステラとは？

発達はったつの遅れおくや偏りかたよがあるために生きづらさを抱えている未就学のお子さまの個別療育を行っています。その生きづらさに診断しんだんがつく場合ばあいもあれば、診断しんだんがつかなくてもしんどさを抱えている場合ばあいがあり、そういったお子さまに対して担当者たんとうしゃと一対一いったいいちでの一時間の療育りょういくを行っています。

お子さまひとりひとりの発達段階はったつだんかいが違うため、活動のスケジュールかつどうや課題の内容を担当者が毎回考かえて準備じゆんびしています。

発達段階はったつだんかいの把握はあくのために、PEP-3ぺっぷーすりー（自閉症児・発達障がい児教育診断検査じへいしやうじ）という検査を療育開始前はったつしやうに行っています。検査を行うことおこなでお子さまがどういったことにしんどさを感じているのか、そのしんどさに対してどういった支援方法しえんほうほうがあるのかを知ることができ、それを療育りょういくに活かしていきます。例えば、検査の結果、『口頭の指示よりも、視覚的に提示した方がそのお子さまにとって理解しやすい』ということがわかれば、療育の場でお子さまにしてもらいたいことを絵や写真を使って伝えていきます。このようにしてそのお子さまの特性とくせいに合った療育りょういくを行っています。

また、保護者の方と一緒に来ていただくので、保護者の方にお子さまの様子を一緒に見てもらいながら療育を進めています。保護者の方と一緒に来ていただくことで、担当者がどういった関わりをしているのかを見ていただき、家庭でどんな関わりができるのかについて、保護者の方と担当者が一緒に考かえ、家庭での支援しえんについてもサポートをしています。



療育のスケジュールを視覚的に示しています。一覧表いちらんひやうにすると先の見通しが立ち、次に何をするのかがわかりやすくなり、自ら行動みづかこうどうできるようになります。



目で見て何をするのかをわかりやすく提示ていじしています。



【児童発達支援事業部】

ステラの特徴

ステラでは、新しいこと、苦手なこと、様々なことに挑戦できるように、お子さまの自己肯定感を育むことに力を入れていきます。

自己肯定感を育む上で、人との関わり方やコミュニケーションを学んでいく『関係の発達』と、小学校に上がった時に必要な力を身に付けたり、集団の中で困らないように方法を考え、練習する中で物事の理解を促す『認識の発達』を軸に療育を行っています。

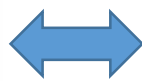
担当者と関係性を深めて楽しく遊ぶ『遊びの時間』、ひとりひとりに合わせた課題を設定し、認識の力を伸ばす『お勉強の時間』があります。それを交互に繰り返して一時間の療育を行います。お子さまによってスケジュールは違いますが、『遊びの時間』と『お勉強の時間』の両方を療育に組み込むことで、切り替えの練習も行っています。楽しかった遊びをやめてお勉強に切り替えるのはとてもしんどいことです。そのため、遊びのお部屋とお勉強のお部屋を別にしたり、物の配置を変えることで「このお部屋ではこれをする」「今はこの活動をする時間」ということがわかりやすくなり、お子さんも自ら切り替えがしやすくなります。そういった工夫をしながら、お子さまの療育を行なっています。

最後に、私たちは『関係の発達』があった上で『認識の発達』の向上があると考えています。担当者との関係性が構築されれば「大好きな先生と一緒になら・・・」と、今まで挑戦しなかったことに挑戦できたり、苦手なことにも取り組めるようになります。切り替えに関しても、難しいお子さまはたくさんいらっしゃいますが、関係性が発達していくことで、『お勉強の時間』に行く課題に対して前向きに取り組むことができ、苦手なことであっても「大好きな先生と一緒にならやってもいいかな・・・」という気持ちで未知のことに取り組めます。そこから「少し頑張ったらできた!」という経験も積み重ねることができ、それが『認識の発達』や自己肯定感の向上にもつながっていると考えています。

ステラでは、担当者との楽しい関わりを通じて、お子さまが人と人との関わりの中で楽しく生きていける療育を行っています。



お勉強の時間



おやつ時間

同じ部屋でも、物の配置を変えることで切り替えがしやすくなります

カローリングで準優勝した時のトロフィー🏆



思い出いっぱいの家族写真と推しのアイドル写真📷



みんな大好きなお化けの絵本!!
おばけをみつけておばけのポーズ👻

みんなの たからもの



CDで音楽を聴くのが大好きな子が多いです。同じCDを擦り切れるまで聴いています☆
嵐はとても人気です!!



SEIKOのコラボ腕時計🕒
好きなキャラをイメージした
ものでノリと勢いで購入!!



頑張ってiPadで描いた絵🌟



かので印刷してもらった電車の写真コレクション🚆



妹が私のために編んでくれたニット帽🧢
ボンボンが付いているところがお気に入り♥



いつも一緒に絵本📖





いま
今となつては入手困難!!
カセットテープのケース☆

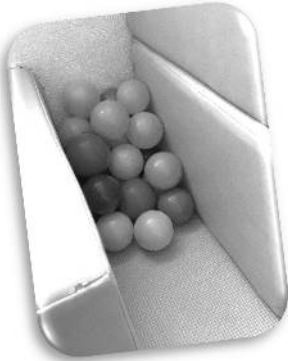


なんねん
何年もずっと見ているゲ
ームカタログとマリオの
カード🎮
くるたびに「ありますか？」
と聞き、活動中はずっと
持ち歩き、開いて見るとは
職員とやり取りを楽しん
でいます(^^)♪

トーマスだい
大好き!!
たくさん繋げて
レツゴー🚂👉



ちゅうがく にゅうがくい
中学の入学祝いに貰
ってもらった電子辞書
15年間大切にしてい
ます🍀



しょうがくせい
小学生の頃から 10
年近くずっとボール
を積むことが大好き
です😊
ボールの積み方は
職人技です☆



とうじ
当時とても欲しくてネ
ットで購入した
ラブライブのビッグ
ブランケット!(^^)!



ふたりはプリキュアドール♥

なかはらしゅんいち ふじや
中原淳一と不二家ペコちゃんのコ
ラレーション人形😊
コンビニで見つけて一目惚れして買
いました(^^)♪



【放課後等デイサービス どれみ 新年度児童募集について】

どれみでは新年度の児童募集を行っています。自閉スペクトラム症、発達障がいと診断された子どもの療育を行っています。どれみでは、ひとりひとりの個性に合わせた遊びを通じて、職員やお友達との関わりを大切にしています。子どもは、遊びの中で他者とのやりとりや身体機能を発達させていきます。楽しく遊ぶ中で、子どもがのびのびと育っていくデイサービスを目指しています。

【対象年齢】 小学校1年生～3年生

【サービス提供時間】

《月・火・水・木・金》 《土・祝・長期休暇中》
13時30分～17時30分 10時30分～16時30分

【お問い合わせ】

〒581-0823 八尾市桂町3-30-5

TEL 072-924-1755

放課後等デイサービスどれみ



【発行人】関西障害者定期刊行物協会 大阪市天王寺区真田山町二丁目一 東興ビル四階

1984年8月20日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6の日)発行

編集後記



3月4月は卒業入学シーズンですね！
我が家の次男も小学校を卒業して春から中学生になります。長男の時にはあまり不安はなかったのですが次男は心配だらけです。制服を着るのがいや～とかになりそうで…(^^;
でも、本人は食べ物の好き嫌いが多く、小学校の給食は苦手なこともあり中学校にはお弁当やパンなどを持参できることを楽しみにしているようです(笑)
そんな小さな事でも楽しみを見つけてポジティブに楽しく通ってほしいなと思っています。
みなさんの中にも新しい環境に移る方もいるのではないのでしょうか？そんな方はぜひWANIMAさんの「やってみよう」という曲を聴いてみてほしいです！
『トライトライ 正しいより楽しい 正しいより面白い』というワクワクする歌い出しが好きなんです。メロディーは童謡の「ピクニック」という曲を基にアレンジしたもので聞き馴染みのあるものだと思います。みなさんも新生活トライトライで楽しく過ごして下さい！

濱田



社会福祉法人ポポロの会
〒581-0856 大阪府八尾市水越2-8-1
TEL 072-940-3321 FAX 072-940-3322 Mail : office@popolo.or.jp

<https://popolo.or.jp/>

ポポロの会

検索

《定価五〇〇円》